

平成26年度 第4回飯田市行財政改革推進委員会（事前説明会） 議事録

日時：平成26年11月20日（木）18:00～19:05

場所：市役所 第1委員会室

出席者：佐々木(重)会長、吉川副会長、山崎委員、永田委員、熊谷委員、佐々木(祥)委員
中島委員、森下委員、矢島委員、（9名／13名中）

松尾企画課長、今村財政課長、事務局

欠席者：木下委員、西塚委員、須山委員、小島委員

1 開会（佐々木会長）

2 あいさつ

（佐々木会長）

- ・公共施設マネジメント基本方針(案)が出来上がり、内容についての事前説明会を開催した。内容についての質問があれば本日出していただき、意見については、別紙意見提出表にて提出をお願いし次回の委員会ですっかり検討したい。

3 確認事項

（1）第2回及び第3回委員会議事録について

- ・議事録の変更、追記箇所について事務局から説明（藤本係長）
質疑なし。飯田市ホームページへ掲載することについて了承。

4 説明事項（進行：佐々木会長）

（1）飯田市公共施設マネジメント基本方針（案）について

- ・資料内容説明（藤本係長）

9月に公表した「公共施設の現状と課題」に対する意見を、基本方針（案）に反映させたことについて説明（次第資料P7～8）。

新たに表記した点として、公共施設マネジメント基本方針案内に、財政状況から見た公共施設の適正規模、基本方針、推進方策、庁内体制について記載したことを説明。今回の基本方針案に対する意見は12/10までに提出をお願いしたい。

- ・吉川副会長

方針案P7の60年建替えについて、80年にした場合の考え方は。

→方針案P5参照。総務省の更新費用資産ソフトを使用し、60年で建替え30年で大規模改修としている。長寿命化を実施し80年で建替え、40年で大規模改修とした場合の試算比較がP7の資料となる。（財政課長）

- ・吉川副会長

電化製品も古いものを修理使用するより買い替えることにより得になる場合が多い。このような例も建物も同様として考えてよいか。

→方針案P44を説明。建物でも同様のことが考えられる。施設の利用状況や様々なデータを参考に、長寿命化、集約複合化、廃止などの具体的な改善方策が出される。（財政課長）

- ・熊谷委員

施設を廃止するとはどのような場合を考えているのか。

→施設の廃止については取り壊しを想定している。利用できるものは用途変更などを行い使用して行くこともある。（財政課長）

- ・佐々木会長

意見等ある場合は、別紙意見提出表にて12/10までに事務局へ提出をお願いしたい。

(2) 指定管理終了施設の実績評価について

- ・指定管理施設実績評価及び今後の運営方針検討票から、指定管理者の収入支出部分について説明。（藤本係長）

- ・熊谷委員

藤姫饅頭のH26度の経営状況はどうか。

→商品を作れば完売の状態であり業績は良いと聞いている。3人で協力して作るため、1人でも欠けてしまうと商品ができない課題もある。（藤本係長）

5 その他

- ・推進委員会は8月～11月まで計4回開催。旅費や報酬を12月末に入金するので年末は確認をお願いしたい。（佐々木係長）

- ・次回第5回推進委員会は12/20（土）10：00～
その他質疑等なし。

6 閉会